



令和4年12月7日
成田保育園

なほ保健だよ

早いもので、今年も後1ヵ月となりました。年末年始は外出や来客なども多く、生活リズムが乱れがちです。また、感染症も流行る時期です。園ではこまめな手洗い・うがいを呼びかけ、かぜ予防をしています。ご家庭でもお子さまの体調管理に十分な配慮をお願いします。

感染性胃腸炎が流行り始める季節です

ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスが原因で、吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られ、発熱する場合があります。
下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。また、吐物や便にはウイルスが含まれているので適切な処理をし、片付け後は、手洗い・うがいをきちんと行ってください。



汚れた衣服は…

85℃の熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤を薄めた物で消毒します。

消毒ができたなら洗濯機に入れて大丈夫です。

汚れた場所もしっかりと消毒を行いましょう。

年末年始の急病は？

年末年始はほとんどの病院が休診となります。お子さまの急な発熱やけがに備えて、事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診療時間と休診日は確認しておきましょう。また、年末仕事がある時に、お子さんの体調が悪い時は、利用できる病児保育を考えておくと良いですね。

冬休みの注意点

お休みの間は生活リズムが乱れやすくなるので、夜は決まった時間にお子さまと一緒に布団に入るようにしましょう。また、ポットやファンヒーターなどによるやけどが増えています。お子さまの手が触れない工夫をお願いいたします。

ヒトメタニューモウイルスが流行中

潜伏期間は4～5日
 症状は鼻水や咳、38.5℃以上の高熱が出ることもあります。嘔吐や下痢を起こすこともあり、急性胃腸炎と言われることもあり、喘鳴（ぜーぜー）する症状は60%近くのお子さんにみられ5日前後続くこともあり、気管支喘息のお子さんは、喘息発作を起こす原因にもなります。

検査 インフルエンザの時と同様に専用の綿棒で、鼻の奥から鼻水採取して10分ほどでわかります。

感染 飛沫感染（咳、くしゃみなど）
 接触感染（ウイルスがついたおもちゃなどをなめるなど）

登園の目安として 咳などの症状が落ち着いて全身状態が良いこと。